

2016年10月24日

渋谷宮下町計画の施設名称が「渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)」に決定
ベイクルーズグループ本社オフィスの移転も決定し、満室稼働を実現
～新たなクリエイターの創造活動拠点として誕生します～

渋谷宮下町リアルティ株式会社
東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄株式会社(代表企業)、大成建設株式会社、サッポロ不動産開発株式会社、東急建設株式会社の4社が出資する渋谷宮下町リアルティ株式会社は、2017年春に開業を予定している渋谷宮下町計画について、施設名称を「渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)」(以下、本施設)に決定しました。

本施設は、「都市再生ステップアップ・プロジェクト(渋谷地区)」における第一弾事業として、都心における多様な居住スタイルを促進するとともに、渋谷と原宿を結ぶキャットストリートの起点に、多くのクリエイターの方が行き交い、活動する創造拠点として整備するものです。主な用途として、クリエイター活動を行う国内外の入居者がコミュニケーションを深められる共同住宅やシェアオフィス、交流機能としての役割も担うカフェ、本施設の入居者のライフスタイルを支える店舗群、多様な催事や展示会が開催できるイベントスペースやギャラリーから構成され、前面にはにぎわいと憩いの場となる広場を配しています。

本施設の開業により、青山・原宿から渋谷エリアの更なる賑わいを創出すると同時に、多くのクリエイターにとって、新たな事業につながる出会いやアイデアが生まれる創造活動拠点となることを目指します。コレクティブハウスの機能を備えた、渋谷の街を一望できる80戸の共同住宅の運営は東急ライフシア株式会社と東急住宅リース株式会社が行うほか、店舗には東急ストアの小型スーパーが入居を予定するなど、東急グループが総力をあげて、渋谷ならではの「暮らす」「働く」場を再定義する新しいコミュニティスタイルを支援します。

オフィスフロアのメインテナントとしては、本施設の主旨と可能性に賛同して下さった、ベイクルーズグループ本社オフィスが移転します。開業時には満室稼働でスタートする予定であることも併せてお知らせします。

「渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)」の詳細は別紙の通りです。

■「渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)」ロゴマーク



※施設ロゴマークにつきましては、商標登録出願手続き中です。

以 上

【別紙】

■施設名称

「SHIBUYA CAST. / 渋谷キャスト」

- ◆ Cast(英) = 配役、役を割り当てる、(視線を)注ぐ、(光を)投げかける
- ◆ Cat Street = 敷地が接する通り

多種多様な才(知)を持った人々がこの地に集い、一人一人が配役を与えられた俳優のように、個々の役割を果たしながらコラボレーションすることで、世界から注目される、新たな文化や才能を生み出す場となる意思を込めています。「STREET」の代名詞、渋谷キャットストリートの起点であり、渋谷と原宿、青山をつなぐ結節点であるこの地で、才能を持ったクリエイターが活動することで、渋谷の多様性がさらに高まり、エンターテインメントシティとして渋谷が演出されます。

■施設ロゴマーク

この場所に集う、それぞれ違った個性を持った「クリエイター達 = CAST」を多用な書体の混在で表現し、更に彼らにコミュニケーションの場を提供する【SHIBUYA CAST.】の「ステージ」としての役割を、ロゴタイプを囲うフレームで表現しました。【SHIBUYA CAST.】はクリエイターやコンテンツが主役の施設です。その施設のロゴマークとして、ステージとして、それ自体が色を発するのではなく、ステージ上の魅力をカラフルに引き立てるため、無彩色でロゴマークのカラーを規定しました。また、シルバーや真鍮などの素材色としての表現も可能です。

■施設デザイン

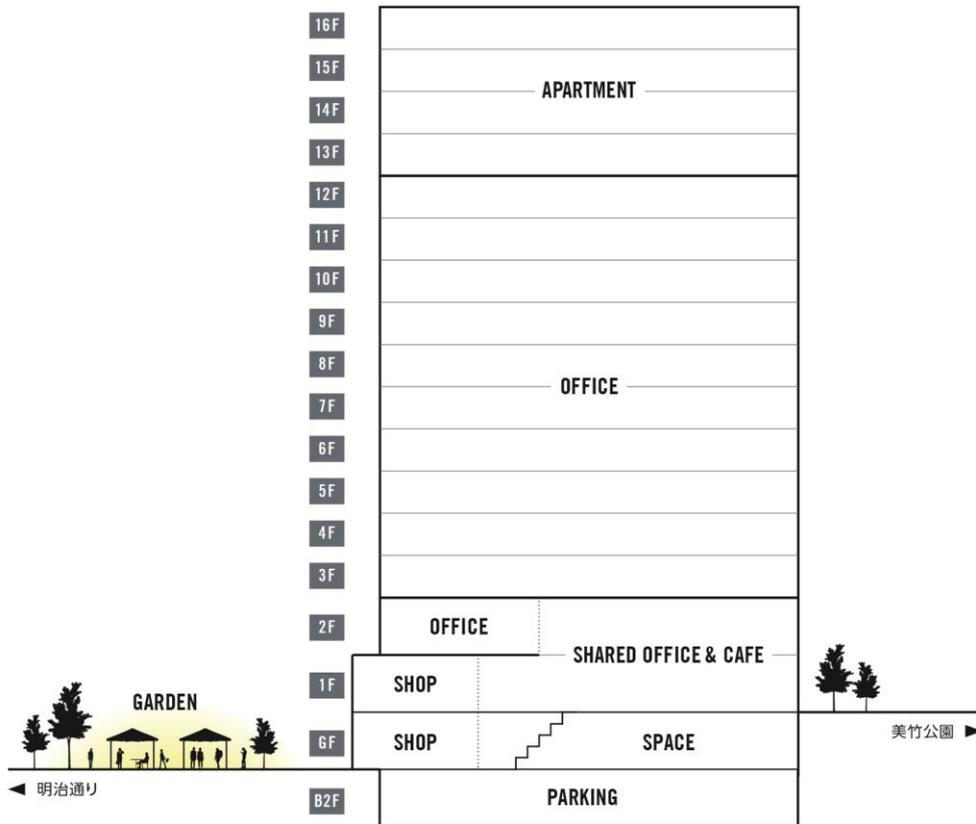
Echoes of Uniqueness[エコーズオブユニークネス]／不揃いの調和をビル全体のデザインコンセプトに、空間の多様な要素(形状・機能・素材)が、それぞれの個性を表しながらも共鳴し合い、まとまりのある全体像を織りなします。

「多様な表情を持つ、 陰影が美しいファサード」

時間や季節、視点で表情がさまざま変わる、多様性を持つファサード。建物を覆うスパンドレルの突起を5種類の角度をもたせて設置することで、建物の各部に陰影のコントラストがつき、従来のオフィスビルとは異なった質感を演出し、集う人々のクリエイティビティを誘発します。



■フロア構成



13-16F APARTMENT

共同住宅

運営者: 東急ライフシア株式会社

共同住宅は、1Rから3LDKタイプまで80戸を有し、渋谷のまちを見渡せる眺望が魅力の賃貸住宅です。

13階は専用の居住空間に加え、キッチンやリビングダイニングなど居住者同士のコミュニティ活動をサポートする共用スペースが用意されています。また、14階は「サービスアパートメント」として渋谷を訪れる国内外からのビジネスマンやクリエイターなどの短中期滞在者に提供されます。



2-12F OFFICE

事務所

運営者: 東京急行電鉄株式会社

渋谷に数多く集積するIT系、デザイン、アパレルなどのクリエイティブ産業の集積を支える基準階約400坪の大規模賃貸オフィスです。メインテナントとして、渋谷に拠点を構えるベイクルーズグループ本社オフィスが移転します。



1-2F SHARED OFFICE&CAFE シェアオフィス&カフェ

運営者:春蔘プロジェクト株式会社

総勢350名を超えるユニークで質の高いクリエイティブ・コミュニティを持ち、東京都内を中心にシェアオフィスを展開する「co-lab」が1・2階に入居します。フリーランスや企業人のクリエイターが集まり、交流・連携し、コラボレーションにより高度なアウトプットを創出します。ワークスペースの提供だけではなく、メンバーのマッチング、起業・法務支援などのサポート機能も用意しています。1階にはカフェも併設。便利で気軽に使えるカフェとして近隣ワーカーなどの一般客利用のほか、イベント、ミニギャラリーショップとしての利用も可能です。



GF-1F SHOP 店舗

渋谷にありながら落ち着いた空間を提供するレストランやキャットストリートの空気感をつなぐファッション雑貨、株式会社東急ストアが展開する小型スーパーなど、“日々”のライフスタイルを彩る3店舗が入居します。



GF SPACE 多目的スペース

運営者:株式会社シアターワークショップ

大勢の人が行き交う通りに面した広場と同じフロアにあり、広場との一体利用も可能です。展示会やギャラリー、あるいはセミナー、トークショー、レセプションなど、さまざまな用途に活用できます。



GF GARDEN 広場

運営者:株式会社シアターワークショップ

四季によって異なる表情を見せる、緑に囲まれた空間で、集う人がそれぞれの居場所を見つけることができる広場。常にオープンで、イベントも開催され、すべての人にクリエイティブに触れてもらうためのプラットフォームとなります。



■ベイクルーズグループ概要

- ・本社所在地 : 東京都渋谷区神南1-5-6
- ・設立年月日 : 1977年7月22日
- ・代表者 : 代表取締役 窪田 祐(くぼた ひろし)
- ・URL : <http://www.baycrews.co.jp>



■施設概要

事業主体	渋谷宮下町リアルティ株式会社 (東京急行電鉄株式会社、大成建設株式会社、 サッポロ不動産開発株式会社、 東急建設株式会社の4社が出資)
所在地	東京都渋谷区渋谷一丁目23番2(地番)
敷地面積	5,020.09㎡
延床面積	約35,000㎡
階数	地上16階 地下2階
高さ	約71m
駐車台数	79台
設計者	株式会社日本設計・大成建設株式会社 一級建築士事務所共同企業体
施工者	大成・東急建設共同企業体
開業日	2017年春
事業手法	東京都が定期借地権(運営期間70年)を設定
URL	http://shibuyacast.jp

MAP



以上